

船舶事故等調査報告書

平成24年5月31日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010仙第93号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成22年8月7日（土） 10時10分ごろ	
発生場所	新潟県粟島浦村粟島南南東方沖 粟島灯台から真方位159° 7.2海里付近 (概位 北緯38° 20.6′ 東経139° 17.6′)	
事故等調査の経過	平成22年10月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 警戒船 <sup>しんかい</sup>新海丸、329トン 122588、新日本海事株式会社</p> <p>B モーターボート <sup>マリンキャット</sup>Marine Cat、2.6トン 220-22126新潟、個人所有</p>	
乗組員等に関する情報	<p>A 船長A、三級海技士（航海）</p> <p>B 船長B、免許不詳</p>	
死傷者等	なし	
損傷	<p>A なし</p> <p>B 船外機カバーに亀裂</p>	
事故等の経過	<p>A船は、船長ほか9人が乗り組み、海洋調査船の前方警戒作業を行っていたところ、調査線上にB船が錨泊して釣りを行っているのを認め、B船に抜錨して移動するように連絡したが、B船がそのまま錨泊を続けていたので、再度、連絡しようとして間近に接近した際、潮流により圧流され、前進の行きあしが止まらなかった。</p> <p>B船は、錨泊して釣りを行っており、A船から海洋調査船が接近するので抜錨して移動するように連絡されたが、そのまま錨泊を続けていた。</p> <p>両船は、平成22年8月7日10時10分ごろA船の右舷船首部とB船の船外機とが衝突した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 東北東、風力 1</p> <p>海象：潮汐 高潮時、潮流 約2ノットの北北東流</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>A あり、B 不明</p> <p>A なし、B 不明</p> <p>A あり、B 不明</p> <p>A船は海洋調査船の前方警戒作業中、B船は錨泊中、粟島南南東方沖において、両船が衝突したものと考えられる。</p> <p>A船は、B船に抜錨して移動するように連絡したが、B船が移動しなかったため、再度、連絡をしようとしてB船の間近に接近した際、潮流により圧流されて前進の行きあしが止まらなかったものと考えられる。</p>

		<p>B船は、A船から抜錨して移動するように連絡を受けたのちも錨泊を続けていたものと考えられるが、B船側から情報を得られなかったため、その状況を明らかにすることはできなかった。</p>
原因		<p>本事故は、粟島南南東方沖において、A船が海洋調査船の前方警戒作業中、B船が錨泊中、A船が、B船に連絡しようとして間近に接近した際、潮流により圧流されて前進行きあしが止まらなかったため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>